

「ワークショップ・石仏クラブ」調査報告

——旧大磯町地域の石造物

* 川邊 絢一郎

1. 概要

本稿は、平成24年から平成27年にかけて大磯町郷土資料館（以下、当館）が実施した「ワークショップ・石仏クラブ」（以下、石仏クラブ）による大磯町内の石造物調査報告である。はじめに、大磯町における石造物調査史と石仏クラブの概要について述べる。次に、石仏クラブによる調査結果の概要を記した上で、調査結果を報告する。なお、紙面に限りがあるため、①新たに記録を作成した石造物と、②報告書の修正を中心に報告する。

2. 「石仏クラブ」について

大磯町では昭和58年から平成7年にかけて石造物の悉皆調査が行われている。その成果として、道祖神のみを重点的に報告した『道祖神調査報告書』と道祖神以外の石造物を報告した『石造物調査報告書』（全7巻）が、大磯町教育委員会から発行された。『石造物調査報告書』の第7巻の発行は平成7年であり、悉皆調査の終了からすでに20年以上が経過している。

当館で町内の石造物の現状を把握するための試みとして、石仏クラブを実施した。はじめに、相模原市立博物館学芸員・加藤隆志氏と、平塚市博物館学芸員・浜野達也氏、当館元学芸員・佐川和裕（現・大磯町参事（歴史文化担当））による石仏調査に関する講座を実施し、講座聴講者のなかから有志をつのり、石仏クラブを発足した。平成19年度末から調査を開始し、平成26年度末には鳴立庵を除く旧大磯町全域の調査を終えた。石仏クラブの事務局業務は、佐川和裕と当館元学芸員・保坂匠が行った。



写真1 石仏クラブの調査風景

3. 旧大磯町地域の石造物の概要

前述の調査報告書には、大磯町全域で1000基以上の石造物が記録されている。そのうち、旧大磯町域のものは、石造物470基・道祖神25体である。石造物には通し番号が付されており、旧大磯町域・旧国府町域・鳴立庵でそれぞれ番号が振り分けられている。

石仏クラブの調査では、新たに91基の石造物を記録した。前述の報告書作成のための調査（以下、前回調査）では記録されなかったもの以外に、新しく造立されたものが含まれている。また、前回調査では対象としていなかったコンクリート製の石造物も、信仰に関わるものに限り調査対象としている。

本稿では、新たに記録を行った石造物の一部を紹介し、残りのものは表2「旧大磯町域の石造物（新規分）」を掲載してそれに代える。また、すでに報告が行われてはいるものの、修正を要するものについては、表2「旧大磯町域の石造物（修正分）」にすべて記載した。新たに記録を作成した石造物については、『報告書』記載の番号を引き継いで番号を割り振り、修正分については、『報告書』における番号をそのまま利用した。

4. 新規追加分（表1参照）

新たに記録した石造物91基を地域ごとに分けると、高麗34基、神明町3基、山王町4基、北下町4基、南下町13基、茶屋町3基、裡道2基、台町3基、西小磯25基となる。高麗や西小磯の数が増えているが、これは高来神社や宇賀神社にある石造物を多く記録しているためである。両地区以外にも茶屋町の愛宕神社や裡道の白山神社で新たな石造物の記録が作成された。



写真2 新設された高来神社の灯籠（No.475）

神社等の敷地内においては、前回調査以後に建立されたものをいくつか記録した。高来神社では、平成8・11・14年に建立された灯籠の記録を作成した。

（* 当館学芸員）

各地区の寺院敷地内でも新たな石造物が建立されている例は多い。台町の妙大寺や高麗の善福寺、神明町の楊谷寺で、記念碑や供養塔が建立されている。

前回調査よりも古い年代のものや年代がわからないものは、どう解釈すべきだろうか。

まず、前回調査時にすでにその場所にあったものが見落とされていたものがあると考えられる。

次に、前回調査時に発見されたものの、何らかの理由で記録されなかったものがあると思われる。たとえば、埋設された玉垣 (No. 523) などは、報告書に記載しなかったのではないかと考えられる。



写真3 「大正拾参年五月」の銘がある (No. 523)

最後に、前回調査時にはその場所に当該の石造物が存在しなかったケースが考えられる。たとえば、南下町・東光院の地藏菩薩 (No. 528) は、聞き取り調査によって境内の個人の墓地にあったものを移動したものであることがわかっている。また、高来神社の石祠 (No. 491) は外から持ち込まれたものであり、南下町・熊野神社の疱瘡神供養塔 (No. 519) もどこからか持ち込まれたものであることが記録されている。



写真4 地藏菩薩 (No. 528)

5. 修正分 (表2「旧大磯町域の石造物 (修正分)」参照)

『報告書』の記載を修正する必要があるものにつ

いては、各『報告書』ごとに石造物の番号と修正を要する部分について記載した。

修正の内容は、前回調査時から石造物が移動された例が多く、一部、銘文の読み間違い、新旧字体の誤りがあった。



写真5 善光寺巡礼供養塔 (No. 364)

その他、摩耗により銘文や像様がわからなくなっているものが多数見受けられた。



写真6 風化の進む六地藏 (No. 361)

6. まとめ

二十年前に一度調査が行われた石造物を再調査した結果、大磯地区では次のようなことが明らかになった。

一点目は、地区内の石造物の数の増加である。新たに調査された石造物には、新たに建立されるものと外から持ち込まれたものがある。

二点目は、もともと地域内にあったものの記録されていなかった石造物があることである。

三点目は、銘文の誤りや石造物の移動があることである。

上述のうち、一点目の結果は重要だと考える。石造物という一見変わりにくいように思われる民俗においても、わずか二十年の間でこれだけの変化があることがわかった。

表1 旧大磯町域の石造物(追加分)

通し番号	名称	地区	所在地	年代	銘文	総高(cm)	総幅(cm)	総厚(cm)
471	灯籠	高麗	高来神社	不明	なし	205.0	69.0	69.0
472	灯籠	高麗	高来神社	平成11(1999)年	(正面) 献燈／植幸／二宮喜代司／二宮幸大 (裏) 平成十一年三月吉日建立	182.0	77.0	77.0
473	灯籠	高麗	高来神社	平成11(1999)年	(正面) 奉納／平成十一年三月吉日建立／奉賛会	207.0	89.0	89.0
474	灯籠	高麗	高来神社	平成8(1996)年	(正面) 奉納／平成八年建立／奉賛会	203.0	91.0	91.0
475	灯籠一对	高麗	高来神社	平成14(2002)年	(正面) 献燈 (裏) 平成十四年四月吉日／奉賛会建之	196.0	59.0	59.0
476	さくら植樹記念	高麗	高来神社	昭和61(1986)年	(正面) さくら植樹記念 (左) 高麗山神興保存会 (裏) 昭和六十一丙寅年三月吉日	88.0	11.5	15.5
477	敷石奉献碑	高麗	高来神社	大正5(1916)年	敷石三間半 (正面) 献奉 大磯魚市口(場) 口口四間 (裏) 大正五年	58.0	23.0	23.0
478	不明	高麗	高来神社	明治39年(1906)	(正面) 明治九年七月十八日修補／曾根田重兵衛	62.0	19.0	17.0
479	不明	高麗	高来神社	明治38年(1905)	(正面) 明治三〇八年四月十八日新築／曾根田重兵衛	62.0	19.0	17.0
480	記念之碑	高麗	高来神社	不明	(正面) 大口…□／入口…□／年回季／記念之碑／遺子文吾／建之			
481	力石	高麗	高来神社	不明	なし	30.0	43.0	60.0
482	力石	高麗	高来神社	不明	なし	33.0	40.0	80.0
483	灯籠一对	高麗	高来神社	平成14年(2002)	岩田順次郎／岩田久子／平成十四年 岩田高幸 岩田操／十一月二十四日 岩田高明 岩田準二郎／奉納	210.0	65.0	65.0
484	鳥居(倒壊)	高麗	高来神社	元文5年(1741)	(右側) 奉寄進石華一基 元文五年□／月十八日建 (左側) 豊永寺探題委雲院前住前大僧正法印大和尚位貫親			
485	奉納碑(金巻百圓也)	高麗	高来神社	昭和15年(1940)	(正面) 月参満満週年記念／金巻百圓也 横濱小島／皇紀二千六百年十一月	60.0	43.0	5.0
486	灯籠	高麗	高来神社	不明	なし	90.0	80.0	80.0
487	石祠	高麗	高来神社	昭和56年(1981)	(左側) 昭和五十六年辛酉五月吉日／祭祉者 堀口隆三 (裏側) 施行者／中一総業(株)／昭和五十六年五月吉日 (祠内表) 豊受姫大神	165.0	120.0	130.0
488	靖国之塔解説碑	高麗	高来神社	不明	(正面) 靖国之碑は／元満州関東軍 軍司令官／陸軍大将 植田謙吉之書 (裏) 二宮喜代司書 之書	65.0	52.0	24.0
489	灯籠	高麗	高来神社	不明	なし			
490	神使(狐)石造(一对)	高麗	高来神社	不明	なし	27.0	20.0	11.0
491	石祠	高麗	高来神社	不明	なし	45.0	18.0	15.0
492	龍神(祠)	高麗	高来神社	不明	なし	45.0	40.0	33.0
493	賽銭石箱	高麗	高来神社	不明	(上部) 賽銭	40.0	55.0	30.0
494	賽銭箱(か)	高麗	高来神社	不明	なし	66.0	82.0	33.0
495	比良加久神社改築遷座記念碑	高麗	高来神社	平成12年(2000)	(一部) 比良加久社修復記念／平成十二年度高来神社奉賛会	132.0	138.0	不明

496	サクラ植樹記念碑	高麗	高麗山山頂	昭和61年(1986)	(階段側)さくら植樹記念 (東側)高麗山神興保存会 (北側)昭和六十一丙寅年五月吉日	88.5	15.5	12.5
497	境界石	高麗	高麗山山頂	不明	(正面)界イニ (裏)判読不能	33.0	12.4	12.4
498	石祠	高麗	高麗山山頂	平成22年(2010)	(基壇裏側)奉納/高来神社奉賛会/平成22年8月吉日	133.0	75.0	89.5
499	地藏像	高麗	高麗山中腹	不明	なし	54.0	60.0	31.0
500	本堂新築落慶記念碑	高麗	慶覚院	平成20年(2008)	(正面)宗1200年慶讃大法会記念/道心の中に衣食あり/衣食の中に道心なし/佛教大師最澄 一心戒文/本堂新築落慶 平成20年4月20日/(裏)寄進者名等	156.6	400.0	158.0
501	甘露水之塔	高麗	慶覚院	平成5年(1993)	(表)關伽井戸/甘露水之塔 (裏)寄進者/山本石材店/建立之/平成五年八月廿八日/大安吉日	138.0	121.4	114.7
502	供養石	高麗	花水川土手	不明	なし	32.0	30.0	22.0
503	五輪塔一部	高麗	花水川土手	不明	(周囲に梵字4字)			
504	即如上人御巡回記念植樹碑	高麗	善福寺	平成3年(1991)	記念植樹/即如上人御巡回/平成三年一月二十九日	75.3	73.0	18.5
505	手洗石の基壇(か)	神明町	神明神社	不明				
506	名号碑	神明町	楊谷寺	平成23年(2011)	(正面)天台宗 楊谷寺/亮徳 書 (印) (裏)為禿影植徳居士菩提/平成二十三年十二月吉日/施主 近藤禎志	174.0	142.5	83.0
507	手洗石	神明町	楊谷寺	平成23年(2011)	なし	20.0	25.0	16.5
508	三澤川名碑	山王町	三澤橋	昭和15年(1940)	(正面)三澤川	79.4	28.3	28.4
509	三澤橋名碑	山王町	三澤橋	昭和15年(1940)	(正面)三澤橋 (裏面)昭和十五年五月	79.4	28.3	28.4
510	無縁の墓	山王町	無縁塚	不明		68.0	93.0	6.5
511	石祠型庚申塔(残欠)	山王町	日枝神社	寛文12年(1672)か	寛文(拾)二	51.5	38.0	53.0
512	六地藏	北下町	旧円城院墓地	平成17年(2005)	六地藏尊建立発願功德主/一、金壹百万円/永楽ひろ/建立協力功德主/一、金六拾万円/飯田兼明/一金五万円/二、挺木タケ/一金二拾万円/川崎康弘/一金拾万円/安倍川松雄/平成十七年十二月吉日開眼/現董 智定/工事/平塚石半	141.0	279.3	115.3
513	玉垣(欠損)	北下町	浅間神社	大正15年(1926)	大正拾五年四月	75.0	16.0	14.5
514	鳥居	北下町	浅間神社	昭和8年(1933)	(額東)浅間神社 (裏屋右)氏子中/若世話人/安倍川甚太郎/辻義雄/佐藤仙太郎/長岡萬吉/渡邊清治/加藤新太郎 (裏屋左)昭和八年四月改築/氏子中/宮世話人/尾崎由五郎/山田山次郎/飯田鐵五郎/西海音次郎	259.0		
515	辨財天神	北下町	長七丸稲荷横	明治41年(1908)	明治四十一年六月六日建/辨才天神	70.0	25.0	80.0
516	大磯八景記念碑照が崎歸帆	南下町	照ヶ崎ブール西側	平成20(2008)年	(正面)大磯八景の一/照が崎歸帆/いさ火の照が崎までつゝく見ゆ/いかつり舟や今帰るらん/敬之 (裏)平成二十年七月/伊東靜郎書/平成二十年九月建立	140.0	96.5	14.0
517	稲荷祠	南下町	駐車場内	不明	なし	105.5	34.0	59.0
518	地藏菩薩	南下町	浜之町道祖神社	不明	なし	38.5	18.0	12.5
519	疱瘡神供養塔(か)	南下町	熊野神社	不明	なし	27.0	24.5	15.5

520	稻荷祠	南下町	南下町	不明	なし	11.0	47.0	63.0
521	鳥居	南下町	熊野神社	不明	(額東)道祖神	224.0	220.0	16.0
522	玉垣残欠	南下町	熊野神社	不明	南下早一同		18.0	68.0
523	玉垣残欠	南下町	熊野神社	大正13(1925)	大正拾三年五月		18.0	66.0
524	神使(狐)石像	南下町	熊野神社	不明	なし	21.0	17.0	10.0
525	屋根飾り(宝珠)	南下町	東光院	不明	なし	162.0	113.0	121.0
526	五輪塔の一部(か)	南下町	東光院	不明	なし	58.0	24.0	22.0
527	五輪塔の一部(か)	南下町	東光院	不明	なし	34.0	25.0	22.0
528	地藏菩薩	南下町	東光院	不明	なし	88.0	45.0	42.0
529	五輪塔残欠	茶屋町	茶屋町公民館	不明	なし			
530	階段改修碑	茶屋町	愛宕神社	大正14年(1925)	階段新口/茶屋町氏子中/氏子総代 小林前汪(旁は玉)/ 区长 三宅保造/総代 柳田市蔵/総代 笹尾永三/建築委員 笹尾勝次郎/建築委員 二宮嘉一郎/大正十四年十二月竣工/請 工事請負人 新倉今蔵	39.0	55.5	
531	階段改築碑	茶屋町	愛宕神社	大正14年(1925)	階段改築/南本町氏子中/氏子 今村與市/総代/區長 堀江 豊吉/総代 阿部口吉/同 水谷口五郎/工事 神田甚作/請 負人	39.0	64.0	
532	五輪塔一部	裡道	白山神社	不明	なし			
533	神名碑か	裡道	白山神社	不明	口神	39.0	29.0	10.0
534	永代供養墓 山之宝塔	台町	妙大寺	平成14年(2002)				
535	灯籠	台町	妙大寺	昭和13年(1928)	昭和十三年十一月造/施主 宮代			
536	ゆめのちかみち建設碑	台町	地下道入口	昭和54年(1979)	(正面)相州陶綾郡大磯宿加宿東小磯村/ゆめのちかみち (右側) 昭和五十四年七月吉日/神奈川県中郡大磯町長 豊田由登之書			
537	鳥居	西小磯	宇賀神社	不明	昭和三(以下欠損)			
538	石灯籠	西小磯	宇賀神社	不明	なし	98.0	80.0	44.0
539	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	45.0	30.0	18.0
540	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	25.0	20.0	12.0
541	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	50.0	30.0	18.0
542	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	20.0	36.0	15.0
543	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	18.0	14.0	8.0
544	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	18.0	11.0	7.0
545	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	14.0	15.0	11.0
546	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	18.0	17.0	10.0
547	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	18.0	17.0	10.0
548	神使(狐)石像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	28.0	15.0	11.0
549	蛇像	西小磯	宇賀神社	不明	なし	18.0	20.0	20.0
550	シヨ一ヅカバアサン	西小磯	西小磯東青年会館	不明	なし	41.0	25.0	19.0
551	六地藏	西小磯	西小磯東青年会館	不明	なし	48.0	20.0	
552	庚申塔	西小磯	西小磯東青年会館	不明	(正面右側)庚申 供養	64.0	34.0	
553	境界石	西小磯	西小磯286付近	不明	伊達家所有地	44.0	22.0	

554	礎石	西小礎	八坂神社境内	不明	なし	16.0	37.0	37.0
555	句碑	西小礎	西小礎287	平成4年(1990)	わだつみに (正面)昭和二年五十三才 物の命 くらげ叶 虚子 (裏面)昭和三十八才 貫鐵居士製作	93.0	63.0	6.0
556	水神塔	西小礎	西小礎405	大正6年(1916)	(正面上部)神水 (正面)大正拾壹年式月建之 永代借地 工費金口口百拾圓也 /仲手川留吉 渡邊柳蔵 秋葉龜吉 渡辺時次郎 渡辺萬造 鈴木留吉 渡辺清太郎 渡辺半七 堀口平四郎 筒井長作 (裏面)請負人 二挺木竹次郎	117.0	35.0	90.0
557	境界石	西小礎	西小礎387付近	不明	(正面)地境 式口口口 (側面)三井家	24.0	21.0	12.0
558	境界石	西小礎	西小礎521付近	不明	(正面)地境 昭和十二年 (側面)三井家	17.0	14.0	14.0
559	須賀基督教會信徒の墓	西小礎	西小礎西共同墓地	不明	(正面)我は復活なり 生命なり 平塚福音キリスト教 (側面)須賀基督教會信徒の墓	165.0	232.0	244.0
560	大礎キリスト教會納骨堂	西小礎	西小礎西共同墓地	不明	(正面)我は最先なり 最後なり 活ける者なり	194.5	209.0	188.0
561	石像	西小礎	西小礎西共同墓地	不明		69.0	40.0	16.0

表2 旧大磯町域の石造物(修正分)

通し番号	名称	地区	修正の概要	修正後	修正前	報告書
45	三界萬靈無縁供養塔	高麗	銘文に誤り	(基壇右側) 山下村 長兵工 (基壇左側) 同 茅沼長左工門	(基壇右側) 山下村 甚兵工 (基壇左側) 同 茅沼幸左工門 (左側) 大正4年	1
46	馬頭観音	高麗	銘文に誤り	(右側) 大正4年	大磯	1
122	地藏菩薩	長者町	銘文に誤り	大磯		1
78	馬頭観音	茶屋町	移動	茶屋町公民館	南下町1341	3
85	石猿	南本町	移動	愛宕神社参道入口		3
88	地藏菩薩	茶屋町	移動	愛宕神社茶屋町側 階段下	茶屋町1266	3
173	弘法供養塔	北下町	銘文に誤り	維時天保五甲午歳三月二十有一日	維時天保五歳甲午三月二十有一日	3
251	八大竜宮神	南下町	名称に誤り	八大竜宮神	八大竜宮神	3
240	馬頭観音	南下町	銘文に誤り	馬頭観世音	馬頭観世音	3
257	子育地藏	茶屋町	年代に疑義	文化十四年	(基壇の年代が記載)	3
258	稻荷社	茶屋町	情報追加	この土地を購入したK氏が、『報告書』の調査時から7・8年前、古いものに代わって新しい稻荷社を造った。この稻荷は平磯稻荷と呼ばれ講中があったが、昭和30年頃解散したといふ。		3
286	一の鳥居	台町	銘文に誤り	(裏面) 大磯町臺町	大磯臺町	4
363	善光寺巡礼供養塔	西小磯東	銘文追加	(基壇左側) 鈴木 太兵衛 全 タツ 全 キン 江藤 ツネ 全 マト	(報告書記載の銘文に左記を追加)	4
364	善光寺巡礼供養塔	西小磯東	銘文に誤り	(一段目) 土屋庄五郎 (二段目) 全 啓造	(一段目) 土屋庄三郎 (二段目) 全 格造	4
369	三四ヶ所巡礼供養塔	西小磯東	情報修正	右記は梵字の説明であり、銘文として刻まれていない。	(梵字) 阿弥陀三尊、観音、弥陀	4
376	鳥居	西小磯東	銘文に誤り	大磯町西小磯氏子中	大磯町西小磯氏中	4
458	馬頭観世音	西小磯東	銘文に誤り	馬頭観世音	馬頭観世音	7